

平成30年度主要施策に関する

要 望 書

【県要望】

平成29年10月

広島県内陸部振興対策協議会

平成30年度主要施策に関する要望

平素より、内陸部地域の振興、発展に特段のご配慮を賜り、厚くお礼申し上げます。

我々、4市4町が結集する広島県内陸部振興対策協議会は、昭和42年に設立し、本年、設立50周年を迎えました。

設立以来、当該地域の繁栄と発展を促進するため、調査・研究・提案など、積極的な活動を展開し、徐々にではありますが着実な成果を挙げてまいりました。

しかしながら、引き続き人口の減少や著しい少子高齢化、農林水産業をはじめとする地域産業の衰退、生活・産業基盤における都市部との整備格差など、依然として多くの課題を抱えております。

こうした中、広島県が本年3月から開催されている「ひろしまさとやま未来博2017」は中山間地域活性化の基盤づくりのチャンスであり、躍動する人材を発掘する機会であり、その取り組みに重ねてお礼申し上げますとともに、市町と連携した県事業の積極的な推進により、将来に明るい希望を持ち、その豊かさを実感できる内陸市町が実現することを力強く願うものでございます。

つきましては、別項のとおり提案をいたしますので、一層のご理解をいただきますとともに、平成30年度施策及び予算編成において、格別のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

なお、本要望事項は、いずれも提案市町のみならず本協議会の総意として要望するものであり、その趣旨をご理解いただきますよう、お願い申し上げます。

平成29年10月

広島県内陸部振興対策協議会
会長 小林 秀 矩

目 次

重点要望項目一覧	1
市町最優先提案資料	2
総務局	10
1 情報通信環境の整備及び維持に対する支援策の充実	
地域政策局	11
1 JR 三江線沿線の交通ネットワーク維持にかかる総合施策及び福塩線・芸備線の維持充実を含めた生活交通確保事業の推進及び支援策の充実強化	
2 中山間地域活性化事業・集落維持施策の推進及び支援策の充実強化	
3 合併建設計画における県事業の推進及び市町事業支援策の充実強化	
環境県民局	13
1 観光振興の推進及び地域資源のブラッシュアップ	
健康福祉局	15
1 医療・介護人材確保対策の拡大及び医療・福祉体制の整備に対する財政支援の充実	
2 地方の意見を踏まえた持続可能な社会保障制度の確立	
3 総合的、計画的な少子化対策の推進及び支援策の充実強化	
4 その他の要望	
商工労働局	19
1 中山間地域においても景気回復を実感できる地域経済活性化策の充実	

農林水産局	20
1 土砂災害・水害等自然災害に対応した防災体制の充実強化	
2 2020 広島県農林水産業チャレンジプランのアクションプログラムにおける 県事業の確実な推進	
3 未来・将来に向けた林業振興の推進及び支援策の充実	
4 兼業農家・小規模農家に対する支援策の充実	
5 その他の要望	
土木建築局	25
1 JR 三江線沿線の交通ネットワーク維持にかかる総合施策及び福塩線・芸備 線の維持充実を含めた生活交通確保事業の推進及び支援策の充実強化	
2 土砂災害・水害等自然災害に対応した防災体制の充実強化	
3 合併建設計画における県事業の推進及び市町事業支援策の充実強化	
4 地域高規格道路及び主要国県道の整備並びに一般県道の改良率の向上	
5 中国自動車道の効果的な活用による地域振興	
6 その他の要望	
教育委員会	28
1 就学前教育を含めた教育施策の推進及び支援策の充実	
2 その他の要望	
警察本部	29
1 地域の安全・安心を支える防犯体制の充実及び施設整備の推進	
(別紙一覧表)	30
国道・県道・河川等要望箇所一覧	

広島県に対する重点要望 項目一覧

【市町最優先提案事業】

市町名	路線・河川名	
府中市	主要地方道府中松永線	一級河川「芦田川」及び一般国道486号
三次市	一般国道183号	一般国道375号
庄原市	一般県道庄原停車場線	一級河川「成羽川」
安芸高田市	地域高規格道路「東広島高田道路」	急傾斜地「貴船地区」
安芸太田町	一般国道191号	一般県道弁財天加計線
北広島町	主要地方道千代田八千代線	一般国道186号
世羅町	一般国道432号	主要地方道甲山甲奴上市線
神石高原町	一般国道182号	主要地方道吉舎油木線

【重点要望】

I. 安心な暮らしの実現に向けて

- 1 医療・介護人材確保対策の拡大及び医療・福祉体制の整備に対する財政支援の充実
- 2 地方の意見を踏まえた持続可能な社会保障制度の確立
- 3 総合的、計画的な少子化対策の推進及び支援策の充実強化
- 4 就学前教育を含めた教育施策の推進及び支援策の充実
- 5 地域の安全・安心を支える防犯体制の充実及び施設整備の推進
- 6 JR 三江線沿線の交通ネットワーク維持にかかる総合施策及び福塩線・芸備線の維持充実を含めた生活交通確保事業の推進及び支援策の充実強化
- 7 土砂災害・水害等自然災害に対応した防災体制の充実強化

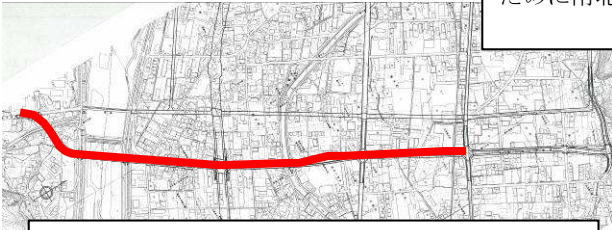

II. 地域産業の振興に向けて

- 1 観光振興の推進及び地域資源のブラッシュアップ
- 2 2020 広島県農林水産業チャレンジプランのアクションプログラムにおける県事業の確実な推進
- 3 未来・将来に向けた林業振興の推進及び支援策の充実
- 4 兼業農家・小規模農家に対する支援策の充実
- 5 中山間地域においても景気回復を実感できる地域経済活性化策の充実
- 6 中国自動車道の効果的な活用による地域振興

III. 生活基盤の充実に向けて

- 1 中山間地域活性化事業・集落維持施策の推進及び支援策の充実強化
- 2 合併建設計画における県事業の推進及び市町事業支援策の充実強化
- 3 地域高規格道路及び主要国県道の整備並びに一般県道の改良率の向上
- 4 情報通信環境の整備及び維持に対する支援策の充実

【府中市】

要望箇所	府中市南北道路（主要地方道府中松永線） 府中市栗柄町～広谷町	
<p>【概要】 本路線は、市中心部及び北部工業団地から山陽自動車道、国道2号、松永港などへ最短でアクセスする重要な幹線路線である。 本路線の道路改良により、流通の円滑化が図られるとともに車道と歩道の分離により小学生の通学や自転車通行の安全性の向上が期待される。</p>	<p>【ストック効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市中心部及び北部工業団地から山陽自動車道 福山西IC間、国道2号、松永港への交通快適性が大幅に向上する。 ・また、流通の円滑化により産業の活性化がはかられ、市内から市外へ転出される方の歯止めとなる。 ・扇橋の架け替えにより現在の複雑な交差点が解消され円滑な交通処理が可能となり、交通事故発生件数の減少が期待される。 	<p>【地元の声】 運送コストの軽減や通勤時間短縮など、地域経済発展のために南北道の早期完成をお願いします。 （府中商工会議所要望書より）</p>
		
<p>府中市南北道路（主要地方道府中松永線）</p>		

要望箇所	一級河川「芦田川」及び一般国道486号	
<p>【概要】 本河川は、平成10年の豪雨で氾濫し国道の冠水、家屋の浸水被害が発生。河積の確保など治水安全度の向上を早期に図る必要があります。芦田川水系河川整備計画に基づく事業の早期完成をお願いするものである。 また、この区間の国道486号は無歩道区間であり、非常に危険な区域であります。河川改修に伴い、国道の改良工事の早期完成を要望する。</p>	<p>【ストック効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・浸水被害が軽減されることにより、地域の安全・安心が確保される。 ・国道486号の河川改修区間の無歩道が解消され、安心して歩行者、自転車の通行が可能となる。 ・前原橋は、架設から今年で52年が経過し老朽化している。幅員が広がれば、交通の安全性が向上する。 	<p>【地元の声】 浸水被害の軽減、国道486号の歩道整備、前原橋の幅員拡幅により安心してこの地域で暮らせることができるよう、早期の完成をお願いします。</p>
		
<p>「芦田川」前原橋付近</p>		



【三次市】

要望箇所	一般国道 183 号 三次市十日市中（三次拡幅）	
<p>【概要】 本路線は、三次市の中心市街地を通過する主要幹線道路であり、円滑な交通処理機能と快適な道路空間の確保とともに良好な市街地形成に寄与することが求められる。 三次市の中心市街地の形成のため、Ⅰ期区間 400m、Ⅱ期区間 300mの道路改良事業について、早期完成をお願いする。</p>	<p>【ストック効果】 三次市中心部における朝夕の通勤時間帯に発生する渋滞を解消し、国道 5 4 号及び中国縦貫自動車道三次 I C へのアクセス性向上を図る。 また、併せて歩行空間の整備を行うことで、安全安心な歩行空間を創造する。</p>	
<p>Ⅱ期区間 三次警察署入口交差点付近</p> 	 <p>Ⅰ期区間 三次駅前周辺</p> 	

要望箇所	一般国道 375 号 三次市日下町～作木町香淀(引宇根工区)、十日市南	
<p>①日下町～作木町香淀 【概要】 本路線の未改良区間は、線形不良で見通しが悪く、通行に困難をきたしている。日下～香淀における未改良区間の早期全線改良をお願いする。</p>	<p>【ストック効果】 ・異常気象時通行規制区間の一部が解消され、「第一次緊急輸送道路ネットワーク」が強化される。 ・作木地区から地域医療支援病院である三次市立三次中央病院への救急搬送時間が大幅に短縮される。 ・狭く、カーブが多い区間が解消され、通行が快適になる。</p>	<p>【トピックス】 平成 30 年 3 月末の J R 三江線廃止により、代替交通としてのバス運行に際しては、未改良区間の早急な整備が必要である。</p>
 <p>①作木町唐香</p>		 <p>②十日市南</p>
<p>②十日市南 【概要】 市内外の来訪者が頻繁に往来し、交通量が非常に多い区間である三次 I C から三次市街地間（十日市南）の早期歩道整備をお願いする。</p>	<p>【ストック効果】 ・中国縦貫自動車道三次 I C と三次市街地を結ぶアクセス路線における歩行者の安全確保</p>	<p>【地元の声】 通学時には学生が通る箇所でもあり、安全性の確保のため歩道整備が必要と考える。（地域住民保護者）</p>


【庄原市】

<p>要望箇所</p>	<p>一般県道庄原停車場線〔(都)駅前新庄線〕 庄原市中本町～新庄町</p>	
<p>【概要】 本路線は、現在庄原市が施工中の土地区画整理事業区域内にある JR 備後庄原駅を起点とし、中国縦貫自動車道庄原 IC を結ぶ重要路線で、緊急輸送道路に指定されている。また、庄原小・中学校等の通学路となっているが、大型車の通行が多く、現道は狭隘で歩道が狭いため、児童・生徒等の歩行者が危険な状態にある。 本路線の整備により、交通の円滑化が図られ、地域活性化と地域防災力の向上が期待される。</p>	<p>【ストック効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ JR 備後庄原駅から中国縦貫自動車道庄原 IC 間の交通利便性が大幅に向上 ・ 土地区画整理事業と合わせ、中心市街地の活性化に大きく寄与 ・ 歩道の拡幅により、登下校をする児童・生徒等の歩行者の安全性が向上 ・ 災害時における円滑な輸送路を確保するとともに、避難所に指定されている庄原中学校・小学校への迅速な避難が可能となり防災機能の強化 	
 <p>土地区画整理区域図</p>	 <p>通学状況写真</p>	


<p>要望箇所</p>	<p>一級河川「成羽川」 庄原市東城町</p>	
<p>【概要】 本河川は、庄原市東城町を縦断する河川であるが、東城町市街地の浜栄町区域は家屋連担地域であるにも関わらず、渡船場があったことから堤防が低く、内水被害が多発しており、家屋等、住民の財産に大きな被害を与えている。また、小奴可地区においても、河川の線形不良箇所があるため、農地が浸水する等の被害がでており、早期の全川改修を要望する。</p>	<p>平成 29 年度事業費 52 百万円 用地買収、掘削・護岸工事を予定</p> <p>【ストック効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 浸水被害が軽減されることにより、地域の安全・安心が確保される。 ・ 増水時の橋梁の通行が確保されることにより、避難・防災活動の円滑が図られる。 ・ 地域の安全が確保されることにより、人口流出の抑制及び新規定住者の増加が期待される。 	
 <p>庄原市東城町浜栄地区</p>	 <p>庄原市東城町小奴可地区</p> <p>【地元の声】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 毎年 7 月から 10 月の梅雨及び台風時期になると洪水が護岸をこえて浜栄町地域の住宅に浸水し、その都度、周辺住民は避難施設に退避する危険にさらされています。 <p>(東城自治振興区要望書より)</p>	



【安芸高田市】

要望箇所	地域高規格道路「東広島高田道路」 安芸高田市向原町～吉田町	
<p>【概要】 東広島高田道路のうち向原～吉田間は現道の平面・縦断線形が悪く交通の隘路となっている。地域の発展・活性化を図るには当該区間の整備は不可欠であり、交通の難所の解消が地域間の連携、更には広域的な交流促進を進めることになる。 平成17年の事業化から10年以上が経過し、地域の期待も一層高まっていることから、早期の完成を要望する。</p>  <p data-bbox="252 1137 632 1189">安芸高田市吉田町吉田地区</p>	<p>【ストック効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域間連携向上によるまちづくり支援 ・県中央域へのアクセス強化 ・道路線形、縦断勾配の不良区間解消 ・冬季における交通安全性の確保  <p>【地元の声】</p> <p>・最近では工事が目に見える形で進んできました。地域にとっても完成を心待ちにしている道路であり、完成後の更なる地域の発展を期待しています。 (吉田町常友地区住民より)</p>	

要望箇所	急傾斜地「貴船地区」 安芸高田市吉田町吉田	
<p>【概要】 当該地区には高校・小学校などの教育施設や、保育所・幼稚園などが点在するが、土砂災害警戒区域・特別警戒区域に指定されているため、生徒・児童の保護者及び住民から早期の対策が望まれている。</p>  <p data-bbox="312 1888 655 1939">安芸高田市吉田町吉田地区</p>	<p>【ストック効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・急傾斜地の崩壊から人命や公共施設、人家等への被害を防ぐ効果が期待できる。 ・地域の安全が確保されることにより、人口流出の抑制及び新規定住者の増加が期待される。 ・安心して勉学に専念できる。 <p>【地元の声】</p> <p>・過去には高校裏の斜面が崩れたこともあり、小学校に子供を預ける親として不安に思う。一日でも早く安心して通学できる学校になってほしいと思います。 (吉田町吉田地区住民より)</p>	



【安芸太田町】

要望箇所	一般国道 191 号 安芸太田町 松原	
<p>【概要】 本路線は島根県益田市から広島市に至る陰陽を結ぶ広域経済活動や四季を通じた観光道路、さらには地域住民の生活基盤として重要な広域基幹道路である。豪雪地帯に指定されているこの箇所では最急道路勾配 10%を超える状況のため冬季において交通渋滞を招き交通事故も多発している。このようなことから道路状態が非常に悪く通行車両及び地域住民の不安を招いている。 本区間の改良により一年を通じて通行車両の安全を確保し地域住民の不安を解消することとなる。</p>	<p>平成 29 年度事業費 10 百万円 予備設計</p> <p>【ストック効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・芸北、益田市方面からの中国縦貫自動車道戸河内 IC 間の交通快適性が大幅に向上 ・中国縦貫自動車道戸河内 IC からの年間を通じて観光施設（スキー場、三段峡、深入山）へのアクセス向上 ・高速バス等の公共交通機関の定時制の確保 ・交通利便性向上により市内経済活性化に大きく寄与 ・緊急車両出動時間の短縮 	
	<p>【地元の声】</p> <p>・積雪対応の舗装や融雪装置を設置して頂いておりますが急勾配の区間が長く解消には至っておりません。一年を通じて不安は解消できず、当地区において最重要課題であるため早期の改良を望みます。 （平成 25 年 1 月松原自治会要望書より）</p>	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">安芸太田町 松原地区</div>		

要望箇所	一般県道弁財天加計線 安芸太田町 土居	
<p>【概要】 当路線の起終点側には、線形及び幅員が極めて不良狭小で離合困難区間が残されている。地形は山側谷側共に急勾配な法面であり落石、法面崩壊、路肩崩壊が度々発生している。異常気象時には通行規制が発せられ、路線内の集落（寺領地区）は孤立してしまう。 本区間の拡幅改良を実施することによる異常気象時の通行規制は緩和され通行車両はもとより、通学路としても指定しているため通学の安全確保にも寄与することとなる。</p>	<p>平成 29 年度事業費 66 百万円 用地買収、工事実施予定</p> <p>【ストック効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事前交通規制の緩和による孤立化の解消 ・寺領地区から国道 191 号へ避難、防災活動の経路確保 ・災害発生時、交通事故等による交通障害の低減 ・年間を通じて円滑な交通の確保 ・戸河内 IC 等へのアクセス向上による地域生産物の流通の効率化 ・路線バスの定時性等の安定した通行の確保 	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">安芸太田町 土居地区</div>	 	




【北広島町】




要望箇所	主要地方道千代田八千代線 北広島町畑
<p>【概要】 主要地方道千代田八千代線については、平成26年2月に国道54号可部バイパス三入～大林間が開通した影響等により、町内工業団地等への通勤の利便性から交通量が増加傾向にある。 しかし、町市境の北広島町側が未改良であり狭隘で線形不良区間が残っていることから大型車との離合など支障を生じている。よって、早期整備を要望する。</p>	<p>平成29年度事業費 23百万円 測量設計を実施予定</p> <p>【ストック効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国道54号と町中心部のアクセス改善、道路ネットワークの強化、交通処理の円滑化 ・大型車と普通車の離合困難カ所の解消 ・路線バスの安定した運営 ・交通の安全性が大幅に向上 ・積雪時における安定した交通確保
<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 2px;">畑地区</p>	<p>【地元の声】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路が狭いうえに、カーブがきつく普通車同士でも離合が難しく、危険を感じています。近年交通量も増え、これまで以上に危険性は増すと思います。早期の解消を望みます。 <p>(北広島町南方Sさん 聞き取り)</p>

要望箇所	一般国道186号 北広島町細見
<p>【概要】 本路線は山陽・西中国山地・山陰を結ぶ広域基幹道路であり、本路線の整備は、地域住民の利便の向上に資するとともに、経済及び文化の発展に大きく寄与しており、本町にとっては非常に重要な路線である。 しかしながら、細見地区においては通学路として利用されながら安全な道路空間が確保されていないため、交通事故の不安がある。 歩道整備により、安全性の向上が期待される。</p>	<p>平成29年度事業費 59百万円 用地取得及び工事を実施予定</p> <p>【ストック効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歩道が整備されることにより、通学生地域の安全・安心が確保される。 ・山間部で道路照明等が十分でないことから夜間において、特に高齢者の安全な歩行空間が確保される。
<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 2px;">細見地区</p>	<p>【地元の声】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中高生の通学路であるこの区間では通学中に側溝に転落する事故が起っています、安心して通学できるように早期改良をお願いします。 <p>(芸北地域振興協議会要望より)</p>



市町最優先提案資料



【世羅町】

要望箇所	一般国道 432 号 賀茂バイパス	
<p>【概要】 本路線は、竹原市・三原市大和町方面や広島空港と世羅町市街地を結ぶ重要路線である。 しかしながら、この区間は家が両脇に立ち並び、幅員が狭隘で急なカーブも数か所あるため車の交通や歩行者の安全性に支障をきたしている。</p>	<p>平成 29 年度事業費 104 百万円 用地買収、改良工事を実施予定</p> <p>【ストック効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旧道の交通量の減少により車や歩行者の安全性が大幅に向上 ・緊急車両到着時間の短縮 ・新たに生まれるバイパス道路脇の土地の活用による経済効果が期待される ・広島空港との流通の円滑化による市内経済の活性化に寄与 	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div> <p style="text-align: center;">賀茂地区国道 4 3 2 号現況</p>		

要望箇所	主要地方道甲山甲奴上市線 世羅町赤屋	
<p>【概要】 本路線は、中国縦貫自動車道庄原 IC や中国横断自動車道尾道松江線甲奴 IC、世羅 IC に連絡し、庄原市総領町と世羅町を結び生活に密着した重要な幹線道路である。 しかしながら、本区間は未改良で、車同士の離合ができない区間が多く、通行に支障をきたしている。</p>	<p>平成 29 年度事業費 10 百万円 測量設計を実施予定</p> <p>【ストック効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通の円滑化により、住環境の向上が図られ、地域活性化につながる。 ・車・歩行者の安全性が向上する。 ・緊急車両の通行時間が短縮し、住民の安心・安全が確保される。 	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div> <p style="text-align: center;">世羅町赤屋地区</p>		

【神石高原町】

<p>要望箇所</p>	<p>一般国道 182 号 神石高原町油木、井関</p>
<p>【概要】 本路線は山陽自動車道と中国縦貫自動車道 を結び高速交通体系のネットワーク構成に大 きく貢献する重要な路線で、集客・物流機能 を併せ持ち、産業・観光面等に多様な効果をも たらし整備・充実は必要不可欠である。 本路線の改良要望区間は、幅員が狭隘かつ急 カーブであり、大型車の通行に支障を生じてい る。 本区間の改良により、流通の円滑化が図られ るとともに安全性の向上が期待されます。</p>	<p>平成 29 年度事業費 10 百万円 測量設計 【ストック効果】 ・大型車両の交通快適性が大幅に向上 ・通学時の安心・安全が確保される。 ・高速交通体系の機能強化の確保ができる。 ・安全で円滑な自動車交通が望め、地域に住む 人々の生き生きとした生活が確保される。</p>
	
<p>神石高原町油木地区</p>	
<p>【地元の声】 ・大型車両の通行が多く、歩道が未 整備で通学時に危険なため早期 に改良を望みます。 (PTA 要望書)</p>	

<p>要望箇所</p>	<p>主要地方道吉舎油木線 神石高原町小島、長者原 (バイパス、トンネル)</p>
<p>【概要】 本路線の改良要望区間は、合併前の旧油 木町と旧三和町を結ぶ合併周回道路であ り、広域的行政及び地域住民の生産・流 通・消費・生活のあらゆる分野で、重要な 役割を担う主要な幹線道路である。 本区間の改良により、安全性と地域活性 化の向上により地域振興が図られる。</p>	<p>平成 29 年度事業費 35 百万円 用地測量、用地買収 【ストック効果】 ・トンネル改良により、車両の通行制限が解除さ れ流通経路の拡大が期待できる。 ・バイパス化により地域の安心・安全が確保され る。 ・地域活性化の向上により地域振興が図られる。</p>
	
<p>神石高原町小島地区</p>	
<p>【地元の声】 ・朝夕の通勤の自動車、大型トラック等 の交通車両が急増し、道路の幅員が狭 い上に歩道が無く、車両通行時歩行者 は非常に危険です。 ・児童の登下校時に非常に危険です。 (小島自治振興会要望書より)</p>	

平成30年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
1	01 総務局	1 情報通信環境の整備及び維持に対する支援策の充実	(1) 光通信網整備・維持に向けた財政支援	<p>■光通信網整備・維持に向けた財政支援</p> <p>情報通信技術が急速に発展する中、住民生活、企業活動において光通信網によるインターネット環境は不可欠となっており、また、CATV、IP告知システム等の情報告知システムは、地域情報を配信し地方創生の推進、地域活性化に大きく資するとともに緊急情報も配信している。</p> <p>しかしながら、整備地域においては整備から相当の期間が経過した設備更新費用、FTTH化のための費用負担が課題となっています。</p> <p>設備更新については、新たに過疎債の充当が可能となるなど配慮をいただいておりますが、過疎債の今後の動向も明確になっていないため、更新事業及びFTTH化への補助金制度の創設を検討していただきたい。</p> <p>また、依然として未整備区域が存在することからエリア拡大に対する補助金の予算確保への働きかけをお願いしたい。</p>	協議会提案

平成30年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
2	02 地域政策 局	1 JR三江線沿線の交通ネットワーク維持にかかる総合施策及び福塩線・芸備線の維持充実を含めた生活交通確保事業の推進及び支援策の充実強化	(1)-1 生活交通確保事業の推進及び支援策の充実強化	<p>■生活交通確保事業の推進及び支援策の充実強化</p> <p>集落が点在し、低密度である中山間地域において、住民は交通手段として自家用車に頼らざるを得ず、公共交通機関の利用者の大半は自動車等の運転手段を持たない学生や高齢者である。特に高齢者については、近隣に買物や通院できる場所が確保できないため、中心市街地まで公共交通機関で移動する必要がある。各市町においても、自主運行路線バスやデマンド型タクシーの活用により、周辺地域住民の交通手段の維持に努めているが、財政負担は年々増加傾向にある。</p> <p>県においては、定期運行路線・不定期運行路線ともに支援いただいているが、現在の支援を維持するとともに、中山間部の地域性を加味し更なる支援策の充実及び車両更新や予約運行システム更新などに要する設備投資に対する支援について補助の拡充を要望する。</p> <p>また、人口減少の進む中山間地域において、鉄道は、長距離を安価に移動できる地域外への広域移動を支える生活交通として、不可欠な存在であり、沿線人口が減少し、鉄道利用者が伸びない地域で、通勤通学利用や誘客を促進するための取組に対する補助制度を設立などの支援を要望する。</p>	01 府中市 04 安芸高田市 07 世羅町
3	02 地域政策 局 【新規】	1 JR三江線沿線の交通ネットワーク維持にかかる総合施策及び福塩線・芸備線の維持充実を含めた生活交通確保事業の推進及び支援策の充実強化	(1)-2 生活交通確保事業の推進及び支援策の充実強化【新規】	<p>■生活交通確保事業の推進及び支援策の充実強化</p> <p>地域間幹線系統バスの「生産性向上の取組」に係る計画策定が進められているが、生産性向上の具体策として補助対象の見直し（路線再編や運行形態の見直し）が進められた場合、中山間地域の不採算路線については、廃線等の取扱いとなる可能性があるものと懸念している。</p> <p>高齢化率が県内最高である本町においては、高齢者の買物、通院等のための移動手段の確保が深刻な課題となっている。あわせて、昨今の高齢ドライバーの事故が多発していることから「できるだけ運転をしたくない」と感じている高齢者も増加している。</p> <p>本町では、地域間幹線系統バスを軸として、デマンド型タクシーや、町内バスをこれに接続する交通形態としており、地域間幹線系統バスが、高齢者等住民の移動手段の中軸となっている。</p> <p>今回の生産性向上の取組による当該路線の減便や短縮等が行われた場合には、これを補完するために、デマンド型タクシーや、町内バスの延伸や増便を余儀なくされ、財政負担の増高に繋がる可能性がある。</p> <p>したがって、地域間幹線系統バスに関して、現状と同等の路線維持が図られるよう、バス事業者等の関係機関との調整を図り「生産性向上の取組」の計画を策定いただきたく要望する。</p>	05 安芸太田町
4	02 地域政策 局	1 JR三江線沿線の交通ネットワーク維持にかかる総合施策及び福塩線・芸備線の維持充実を含めた生活交通確保事業の推進及び支援策の充実強化	(2) JR三次駅のバリアフリー化の支援について	<p>■JR三次駅のバリアフリー化の支援について</p> <p>JR三次駅は、1日当たりの乗降客数は約1,200人（平成27年度末）であるが、4つの鉄道（芸備線広島～三次区間、三江線、福塩線、芸備線三次～備後落合区間）が乗り入れており、乗り換え客もいる広島県・島根県の中山間地の拠点駅である。本市の主要な公共施設のみならず、広島県北部や島根県南部からの利用者も多い商業施設、医療機関、高等学校等が集中する地区に立地しており、幅広い世代が通勤、通学、通院、買い物等に利用している。</p> <p>また、平成18年度から平成27年度まで10年間の歳月をかけて行った三次駅周辺整備事業により、市内や長距離バスが発着するバスターミナルと観光・交流拠点施設（三次市交通観光センター）も三次駅前に集約され、それらのバリアフリー化も完了した。</p> <p>三次駅構内のバリアフリー化推進のため、本市も平成29年度にJR西日本が行う設計について予算計上しており、引き続き平成30年度にJR西日本が行う工事についても予算計上を行う予定である。</p> <p>地域の拠点としての三次駅の機能を強化して地方創生を図ろうとする本市の将来戦略を考慮し、引き続き三次駅のバリアフリー化推進に向けた支援を要望する。</p>	02 三次市

平成30年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
5	02 地域政策局 【新規】	1 JR三江線沿線の交通ネットワーク維持にかかる総合施策及び福塩線・芸備線の維持充実を含めた生活交通確保事業の推進及び支援策の充実強化	(3) JR芸備線・JR木次線・JR福塩線の維持充実 【新規】	<p>■JR芸備線・JR木次線・JR福塩線の維持充実</p> <p>JR芸備線・JR木次線及びJR福塩線は、古くから山陰・山陽、そして国内を結ぶ主要な公共交通機関として、通学・通勤・観光に至るまで幅広く利用されている。</p> <p>しかしながら、近年は人口減少・道路網の整備などにより、利用者は減少しているものの、JR芸備線及びJR福塩線は通学的手段として地域に根付いており、また、JR木次線は観光スポットとして活用されていることから、今後も維持確保が必要と考える。県が鉄道事業者と沿線自治体とのパイプ役となっただき、維持確保策のための連携・調整を要望する。</p>	02 三次市 03 庄原市 04 安芸高田市
6	02 地域政策局 【新規】	1 JR三江線沿線の交通ネットワーク維持にかかる総合施策及び福塩線・芸備線の維持充実を含めた生活交通確保事業の推進及び支援策の充実強化	(4) JR三江線代替交通の生活交通ネットワークの実現 【新規】	<p>■JR三江線代替交通の生活交通ネットワークの実現</p> <p>JR西日本がJR三江線の廃止日を平成30年4月1日とする廃止届を国土交通省運輸局に提出したことから、JR三江線に替わる代替交通機関の確保を行うとともに、道路環境の整備を含めた交通ネットワークの形成が喫緊の課題となっている。</p> <p>安芸高田市を運行するルートは県道三次江津線として決定されたが、当該道路は急峻な山と河川に挟まれており、狭隘な区間が多くあり、走行性、安全性及び定時性等の確保が課題となっている。</p> <p>単にバス等が走れば良いということではなく、利用者にとって安心・安全な移動手段を確保する必要があることから、速やかな対策及び予算措置を講じていただきたい。</p>	04 安芸高田市
7	02 地域政策局 【新規】	2 中山間地域活性化事業・集落維持施策の推進及び支援策の充実強化	(1) 固定資産税の現況確認、課税資料となる航空写真撮影の県の主導実施 【新規】	<p>■固定資産税の現況確認、課税資料となる航空写真撮影の県の主導実施</p> <p>類似した業務でありながら、各市町が独自に実施している固定資産税の現況確認、課税資料となる航空写真の撮影について、県の主導により市町と共同での実施を要望する。</p> <p>また、防災対策、農地利用、空き家対策等多様な業務に活用できる仕組みの整備を要望する。</p> <p>なお、多くの市町の参加により費用負担の軽減が期待される。</p>	07 世羅町
8	02 地域政策局	3 合併建設計画における県事業の推進及び市町事業支援策の充実強化	(1) 合併建設計画の実施及び市町事業の実施に係る財政支援	<p>■合併建設計画の実施及び市町事業の実施に係る財政支援</p> <p>合併により建設計画に基づいたまちづくりを推進している。しかし、財政悪化に伴い長期総合計画や公債費負担適正化計画の見直し等、財政健全化に鋭意取り組んでいるが、財源確保までには至っていない。</p> <p>この計画の実現のための財源確保とまちづくりへの助言をお願いしたい。</p>	協議会提案

平成30年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
9	03 環境県民局	1 観光振興の推進及び地域資源のブラッシュアップ	(1) 神龍湖の効果的な水質浄化策	<p>■神龍湖の効果的な水質浄化策</p> <p>帝釈川ダムの建設によりできた神龍湖は、18kmに及ぶ溪谷「帝釈峡」の中心として、年間およそ18万人が訪れる一大景勝地となっている。近年、栄養塩が湖内で循環する富栄養化の傾向が見られ、水温が高く、水質が悪化する夏場にアオコの大発生が見られ、帝釈峡の景観に影響している。</p> <p>平成28年4月に「帝釈川貯水池水質改善対策検討会」が設置され、関係者により水質改善対策が検討されるとともに、暫定対策として中国電力㈱によりアオコ流出防止フェンスが設置されたところである。引き続き、検討会において積極的な取り組みをお願いするとともに、早期に抜本的な対策が行われるよう要望する。</p> <p>また、流木等の漂着物撤去につきましても、県からも中国電力(株)へ対し、早急な対策が講じられるよう働きかけをいただくよう要望する。</p>	03 庄原市 08 神石高原町
10	03 環境県民局	1 観光振興の推進及び地域資源のブラッシュアップ	(2) 国定公園帝釈峡内の老朽化したトイレの建替え	<p>■国定公園帝釈峡内の老朽化したトイレの建替え</p> <p>庄原市東城町と神石高原町にまたがる国定公園帝釈峡は、延長18kmの帝釈川流域とその下流の神龍湖及び天然橋「雄橋」に代表される全国有数の名勝地である。</p> <p>しかしながら、国定公園帝釈峡の駐車場及び遊歩道に設置されているトイレは、老朽化が著しく、使用が難しい状況にある。</p> <p>遊歩道内のトイレについて、平成29年度において1箇所の整備費を予算化されておりますが、紅葉ヶ瀬の休憩所が老朽化しており、トイレ整備にあわせて施設改修を要望する。また、断魚溪からマス池間に2箇所、洋式トイレを備えた施設の整備を要望する。</p>	03 庄原市 08 神石高原町
11	03 環境県民局	1 観光振興の推進及び地域資源のブラッシュアップ	(3) 国定公園帝釈峡遊歩道の復旧及び整備	<p>■国定公園帝釈峡遊歩道の復旧及び整備</p> <p>庄原市東城町と神石高原町にまたがる国定公園帝釈峡は、遊歩道への落石や倒木により平成8年から一部通行止めの状態が続き、来訪者数減少の一因となっている。</p> <p>このまま通行止めの状態が続けば、地域振興に影響を及ぼすことも懸念される。</p> <p>本市町が誇る地域資源である帝釈峡一帯の地域振興を図るためにも、早期解決に向けて、遊歩道の落石防止措置を講じ、通行止め区間の解除を要望する。</p>	03 庄原市 08 神石高原町

平成30年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
12	03 環境県民局	1 観光振興の推進及び地域資源のブラッシュアップ	(4) 西中国山地国定公園「三段峡」内の利用環境の整備	<p>■西中国山地国定公園-「三段峡」内の利用環境の整備</p> <p>安芸太田町の西北の一部地域は、西中国山地国定公園に指定されており、その中核に、全長16kmに及ぶ大渓谷「三段峡」を擁している。三段峡は、奥入瀬溪流や上高地、黒部峡谷等とともに国の特別名勝（渓谷の部では全国で6箇所）に指定されている。</p> <p>三段峡は、植生態の下降現象が国内で唯一見られるほど、生態学的に貴重なエリアであり、また地学的な面からも貴重な渓谷であると言われている。</p> <p>また近年は、フランスで最も定評のある旅行ガイド「ブルーガイド」に掲載され、三ツ星の評価を得ており、外国人の観光客が増加している。広島県内では、宮島、平和公園、三段峡だけが三ツ星の評価を得ており、その評価に応えるためにも、観光客を受け入れるための環境を整備する必要がある。</p> <p>三段峡峡内トイレについては、平成28年度より黒淵公衆トイレ改修が予定されているが、汲取り式且つ和式便座の猿飛公衆トイレについては、改修等の計画が全く立てられていない。同じく水梨及び菫ヶ原公衆トイレも水洗化はされているものの、和式便座が主であり、外国人客・トレッキング客・学童などが多数利用する状況下においては、利用に関し不便を強いていると言わざるを得ない。</p> <p>その他、三段峡内の遊歩道は、幅員が狭く（1m前後）、手すりがないため、障がい者にとっては、利用し難い自然公園であるが、正面口から姉妹滝までの約400mの区間の遊歩道は、比較的平坦で、渓谷としても見ごたえのある区間であり、遊歩道の拡幅（幅員1.8m）と手すりの整備を行えば車いすでの観光が十分可能である。</p> <p>以上のことから、峡内トイレの整備及び正面口から姉妹滝までの約400m区間のユニバーサルデザイン化（幅員拡幅及び手すり整備）を要望する。</p>	05 安芸太田町

平成30年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
13	04 健康福祉局	1 医療・介護人材確保対策の拡大及び医療・福祉体制の整備に対する財政支援の充実	(1)-1 医師、看護師等医療従事者の確保、医療体制の充実	<p>■医師、看護師等医療従事者の確保、医療体制の充実</p> <p>医師の都市部への集中や診療科の偏在などにより、地方の中山間地域では医師不足が大きな問題となっているが、特に府中市は医師数の減少が著しく、開業医の高齢化・後継者不足も相まって、地域医療体制の確保に多大なる困難が生じている。</p> <p>また、市内の数少ない入院施設である府中市民・府中北市民両病院では、病院間の診療支援や手術機能の集約化等により限られた医師でも何とか両病院の機能を維持しているが、勤務する医師等の負担は非常に大きく、また、依然として医師数の減少により病院の機能が維持できなくなるという危険性も抱えており、中山間地域の自治体が独力でこの問題を解決することは困難と言わざるを得ない状況にある。</p> <p>この現在の医療提供体制の改善に向け、今後発生する医師数の減少により診療科目の減少が生じないように、引き続きの医師派遣へのご協力をお願いするとともに、昨年度配置をいただけなかった自治医科大学卒業医師、あるいはふるさと卒業医師の配置を要望する。</p>	01 府中市
14	04 健康福祉局	1 医療・介護人材確保対策の拡大及び医療・福祉体制の整備に対する財政支援の充実	(1)-2 医師、看護師等医療従事者の確保、医療体制の充実	<p>■医師、看護師等医療従事者の確保、医療体制の充実</p> <p>中山間地域に立地する精神科病院の湯が丘病院は、現在、医療法上の標準医師数を下回っているため、県の指定医療機関の指定を受けることができない。</p> <p>そのため、特別交付税の精神科病院の運営に要する経費の都道府県への一元化に伴い、平成30年度から特別交付税措置を受けることができず、病院の安定した運営に影響が及ぶことが懸念される。</p> <p>特別交付税を受けられない場合の財政的な支援並びに県の指定を受けるための医師確保の支援を要望する。</p>	01 府中市
15	04 健康福祉局	1 医療・介護人材確保対策の拡大及び医療・福祉体制の整備に対する財政支援の充実	(1)-3 医師、看護師等医療従事者の確保、医療体制の充実	<p>■医師、看護師等医療従事者の確保、医療体制の充実</p> <p>看護師不足の中、看護師養成施設は県内にも多数あるが、南部に集中しているため、県北唯一の看護師養成施設である県立三次看護専門学校の入学生定員及び入学時の県北推薦枠を維持し、県北の医療機関の看護師不足の対応を要望する。</p>	02 三次市
16	04 健康福祉局	1 医療・介護人材確保対策の拡大及び医療・福祉体制の整備に対する財政支援の充実	(1)-4 医師、看護師等医療従事者の確保、医療体制の充実	<p>■医師、看護師等医療従事者の確保、医療体制の充実</p> <p>中山間地域は慢性的な医療従事者不足が続いており、特に病院における産婦人科、小児科等の特定の診療科の維持は大変困難な状況で、医師の負担も過大である。このため、本市では、産婦人科の再開に向け、医師の確保、医療機器等の整備に対し、継続的に財政支援を行っている。小児科についても、平成29年度において、市が小児科診療施設を整備し小児科医師を確保することで、子育て環境の充実をめざしている。しかし、産科再開や小児科の充実に向けては、経費負担の増加も予想されることから、財政支援について検討をお願いする。</p> <p>また、現在、地域包括システムの構築に向けた在宅医療の推進が求められているが、医師の高齢化や看護師不足等により、診療所の休止や診療の縮小等が進んでいる現状においては、地域医療の維持すら困難な状況で、医療従事者の確保は喫緊の課題となっている。市では独自に「医療従事者育成奨学金制度」を創設し医療従事者の確保に取り組んでいるが、医療従事者不足の解消には結びついておらず、中山間地域における地域医療を守るためにも、医学部地域枠（ふるさと枠）医師等の優先配置や、看護師の中山間地域への就労の支援等により、必要な医師や看護師の確保をお願いしたい。</p>	03 庄原市
17	04 健康福祉局 【新規】	1 医療・介護人材確保対策の拡大及び医療・福祉体制の整備に対する財政支援の充実	(1)-5 医師、看護師等医療従事者の確保、医療体制の充実 【新規】	<p>■医師、看護師等医療従事者の確保、医療体制の充実</p> <p>広島県地域医療支援センター及び広島大学ふるさと枠医師制度等による医師派遣制度は、安芸高田市の医師確保に重要な施策となっている。しかしながら、配置医師が短期間で異動し医師が定着しないことにより、患者と医師の信頼関係の醸成が進み難い課題を抱えている。</p> <p>については、今後とも広島県地域医療支援センターによる中山間地域の医療に配慮した医師派遣制度を強化・充実するとともに、医師の中山間地域への定着を促進する施策を要望する。</p>	04 安芸高田市

平成30年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
18	04 健康福祉局	1 医療・介護人材確保対策の拡大及び医療・福祉体制の整備に対する財政支援の充実	(1)-6 医師、看護師等医療従事者の確保、医療体制の充実	<p>■医師、看護師等医療従事者の確保、医療体制の充実</p> <p>安芸太田町を含む中山間地域では少子高齢化による人口減少が進むなか、本町の民間医療機関においては、休止や入院の受入れを止める等の縮小が相次いでいる。安芸太田町病院事業においては、医療機関の再編を行い旧戸河内病院は戸河内診療所として運営し、残る安芸太田病院が中山間地域の中核的な病院を担い、その役割は高くなってきている。</p> <p>これまで、広島県地域医療支援センターから、毎年内科医師1名の派遣を受けており、今年度は、更に1名の追加派遣を1年間受けることになった。これにより、勤務体制が充実し訪問診療や病棟患者へのきめ細やかな対応が可能となった。</p> <p>引き続き、常勤医師の派遣をお願いすることにより通常勤務はもちろんのこと通常勤務以外の住民啓発の予防医療事業が可能となり、地域包括ケアシステムの推進による町づくりが医療側からも発信することができる。</p> <p>今後も広島県地域医療支援センターによる派遣を受けなければ、勤務する医師等への負担が増大していくことになる。市町の医師確保には限界があり、中山間地域で医療を提供するための医師派遣を要望する。</p>	05 安芸太田町
19	04 健康福祉局	1 医療・介護人材確保対策の拡大及び医療・福祉体制の整備に対する財政支援の充実	(1)-7 医師、看護師等医療従事者の確保、医療体制の充実	<p>■医師、看護師等医療従事者の確保、医療体制の充実</p> <p>北広島町内の医療機関においては、看護師不足が慢性化しているうえ、医師においては、北広島町の人口10万人当たりの医師総数が県平均の半分以下の状況にあり医療従事者不足は喫緊の課題である。特に町内の産婦人科医師、小児科医師の存在は、妊娠から子育てまでの切れ目ない支援においてライフラインに匹敵するほど重要であるが、医師の高齢化もあり今後、診療科の継続が懸念されている。中山間地域の地域医療が継続維持できるよう、民間医療機関への医師派遣制度の拡大及び医師等医療従事者の確保及び財政的支援を強く要望する。</p>	06 北広島町
20	04 健康福祉局 【新規】	1 医療・介護人材確保対策の拡大及び医療・福祉体制の整備に対する財政支援の充実	(1)-8 医師、看護師等医療従事者の確保、医療体制の充実 【新規】	<p>■医師、看護師等医療従事者の確保、医療体制の充実</p> <p>北広島町では、最期まで自分の家で暮らしたいと願う人が多いが、在宅医療介護に係る訪問看護師・訪問介護従事者の不足等により、町外の家族のもとや施設・病院等へ入所・入院せざるを得ない状況にある人が増えている。町内に訪問看護ステーション1か所、訪問看護体制のある医療機関4か所であるが、看護師の高齢化等もあり人材確保が困難となっている。そのため、中山間地域の在宅医療介護に取り組む看護師・介護職員の就労支援・人材確保を強く要望する。併せて、看護師等在宅医療介護に従事する者が、研修を受けスキルアップができる体制の整備と財政的支援をお願いする。</p>	06 北広島町
21	04 健康福祉局	1 医療・介護人材確保対策の拡大及び医療・福祉体制の整備に対する財政支援の充実	(1)-9 医師、看護師等医療従事者の確保、医療体制の充実	<p>■医師、看護師等医療従事者の確保、医療体制の充実</p> <p>世羅町内の医療機関においては、医師の高齢化により、診療時間の縮小等、現在の診療体制を維持することが難しくなっている。また、公立世羅中央病院は、常勤医師が少なく、救急患者の増加、当直など勤務する医師等の負担は増大している。</p> <p>医療スタッフの確保のため、中山間地域の医療機関においても高度な研修を受けることができ、スキルアップができる体制の整備や、財政支援などが必要であり、地域医療体制の維持・充実を図るため、いずれの地域においても必要な人数の医師、看護師等の医療スタッフが確保される仕組みを確立することを要望する。</p>	07 世羅町

平成30年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
22	04 健康福祉局 【新規】	1 医療・介護人材確保対策の拡大及び医療・福祉体制の整備に対する財政支援の充実	(2)-1 介護保険制度の財政支援の充実及び介護職員の確保等 【新規】	<p>■介護保険制度の財政支援の充実及び介護職員の確保等</p> <p>高齢化率が35%を超える中山間地域の府中市においては、今後も高齢化が進展する反面、生産年齢人口は年々減少することが予測される中、介護人材の確保は喫緊の課題となっている。特に近隣の都市部における相次ぐ介護老人福祉施設等の新設により、当市の介護従事者は争奪戦の様相を呈しており、中山間地域において安定的に人材を確保することは、極めて困難な状況となっている。</p> <p>介護職員の処遇改善については、介護職員処遇改善加算が平成27年度には月額27,000円相当となっており、さらに平成29年度からキャリアアップの仕組みが設けられ、取り組む事業所については、月額10,000円相当の賃金改善の拡充が行われている。しかし、依然として介護職員の賃金水準は低いのが実情であり、これを全産業平均並みに引き上げるには膨大な財源が必要となる。介護保険制度の持続可能性を確保する観点から、所得の高い層の負担割合を3割とする利用者負担割合の見直しや、介護納付金の総報酬割の導入などが予定されているが、これらの対策でこの課題の解決を図ることは困難であると言わざるを得ない。</p> <p>中山間地域の府中地区では、都市部に比較して人材確保がより困難なことから、医師会が中心となって独自の医療・介護従事者の研修制度を設けキャリアアップを図っているが、キャリアパスの仕組みが確立されていないため、従事者確保の有効な手立てとなっていないのが実情である。</p> <p>については、介護保険制度の持続可能性を確保するための一層の財源的な支援とともに、中山間地域における介護従事者の確保に向けた抜本的な制度の見直しを要望する。</p>	01 府中市
23	04 健康福祉局	1 医療・介護人材確保対策の拡大及び医療・福祉体制の整備に対する財政支援の充実	(2)-2 介護保険制度の財政支援の充実及び介護職員の確保等	<p>■介護保険制度の財政支援の充実及び介護職員の確保等</p> <p>地域包括ケアシステムを推進して住民の安心・安全を守り、町づくりを進めていくためには、中山間地にあつて過疎化・高齢化が進む本町のような少数散在の地域であっても、介護事業所の経営が可能であり、且つ介護人材が確保できる体制にあることが必要である。</p> <p>しかしながら、現状においては介護事業者の参入も殆どなく、介護サービスのメニューが固定化しており、介護事業所間の自浄能力が薄いため、介護の質の低下が否めない。また、介護人材も不足しており、介護職の処遇改善策も講じられているものの、介護職の過酷な就労実態から他職種と比較した場合に就業先として選択されにくい状況にある。</p> <p>については、介護従事者が過疎地にて事業を展開する場合の経営支援や介護人材の派遣等など、持続可能な介護保険制度の運営及び地域包括ケアシステムの体制維持のため、財政支援の充実を要望する。</p>	05 安芸太田町
24	04 健康福祉局	1 医療・介護人材確保対策の拡大及び医療・福祉体制の整備に対する財政支援の充実	(2)-3 介護保険制度の財政支援の充実及び介護職員の確保等	<p>■介護保険制度の財政支援の充実及び介護職員の確保等</p> <p>北広島町は、面積が広く家が点在しているため、在宅介護サービス事業所と利用者宅の距離が長く、片道30分以上かかることも多く移動に時間がかかる。また、冬期は積雪等により危険を伴った介護サービスの提供となる。併せて、冬期の施設入所や住まいの住み替えにより利用者の経済的負担も多くなっている。在宅介護サービス事業所は、特別地域加算だけでは、採算が取れない現状にあるため、中山間地域に特化した加算等介護報酬の見直しを要望する。併せて、少子高齢化・人口減少から介護従事者となる人材も不足している状況にあるため、中山間地域での就労支援や介護人材の定着に向けた財政的支援及び処遇改善や離職防止策などの地域の特性に併せた取り組みの強化をお願いする。介護保険制度が今後も維持できるように介護保険制度の見直しと恒久的な国の財政支援を要望する。</p>	06 北広島町

平成30年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
25	04 健康福祉局	2 地方の意見を踏まえた持続可能な社会保障制度の確立	(1) 精神障害者保健福祉手帳所持者への公費医療費助成	<p>■精神障害者保健福祉手帳所持者への公費医療費助成</p> <p>精神保健福祉手帳所持者は、自立支援医療（精神通院医療）制度による医療費助成はあるが、指定の医療機関外での治療にかかる医療費は医療保険の適用となっている。精神疾患で治療中の人の中には、生活習慣病の治療をしないといけない人も多いが、治療費が大きな負担となるため、未受診・未治療・治療放置の現状がある。また、治療中の人においても、障害年金だけでの生活の中で医療費を捻出しているため、経済的にも困窮している人も多。このことから、精神保健福祉手帳所持者への公費医療費助成をお願いするとともに、誰もが、安心して医療にかかることができる体制の構築を要望する。</p>	06 北広島町
26	04 健康福祉局	3 総合的、計画的な少子化対策の推進及び支援策の充実強化	(1) 乳幼児医療費助成制度の拡充	<p>■乳幼児医療費助成制度の拡充</p> <p>乳幼児医療費助成は、本来すべての子どもが関わる制度として、全国どの市町村に住んでいても同じ水準で受けられるのが望ましいところであるが、本制度は子育て世代からの関心が高く、その期待に応えるべく各自治体が独自の制度を創設し運営している。</p> <p>全国的に自治体が乳幼児医療費助成を行っている実態、そして各自治体が財源の確保に苦慮しつつも、この3年間で県内約半数の市町が独自に対象児年齢の引き上げ（拡大）を図っている。地域間の格差を是正するために、県の乳幼児医療費助成の対象年齢を引き上げることがを要望するとともに国策として、乳幼児医療費助成制度を早急に創設するよう国に対し強く要望することを求める。</p>	03 庄原市 05 安芸太田町 06 北広島町 07 世羅町
27	04 健康福祉局 【新規】	3 総合的、計画的な少子化対策の推進及び支援策の充実強化	(2) ひとり親家庭等医療費助成の所得制限を緩和 【新規】	<p>■ひとり親家庭等医療費助成の所得制限を緩和</p> <p>所得税非課税世帯ではないが所得が低い世帯では、子どもは乳幼児医療費助成の対象になってもその養育者には医療費助成がない。</p> <p>ひとり親家庭等における子どもの貧困率が相対的に高いことが問題となっており、全てのひとり親家庭等の子どもと養育者が、必要とする医療を安心して受けられるように、所得制限を所得税非課税から児童扶養手当の所得制限まで緩和することを要望する。</p>	07 世羅町
28	04 健康福祉局 【新規】	4 その他の要望	(1) 障害者の移動支援事業の充実 【新規】	<p>■障害者の移動支援事業の充実</p> <p>町内には障害福祉サービスの居宅介護事業所が1か所しかなく、従事者が不足している中、世羅町内及び近隣5市まで支援範囲を定め移動支援を行っている。</p> <p>移動支援の利用内容の中には、『居宅から目的地まで』の片道のみ利用があり、遠方までの支援となると、帰路にかかる部分の人件費等について給付対象ではないため、事業所の負担となっている。</p> <p>利用者から支援範囲外への移動支援の希望があるが、事業所負担が大きいため支援ができない状況となっており、『居宅から目的地まで』の片道支援については、支援員の帰路にかかる部分に対しても、給付対象とすることを要望する。</p>	07 世羅町

平成30年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
29	05 商工労働局	1 中山間地域においても景気回復を実感できる地域経済活性化策の充実	(1) 中山間地域の観光交流の推進	<p>■中山間地域の観光交流の推進</p> <p>「中国やまなみ街道」の全線開通により、平成27年から平成28年の沿線の観光客数は大幅に増加した。全線開通の効果を今後も発揮するためには、県北部地域で連携して魅力の発信をはじめとする様々な事業に取り組む必要がある。その取組の一つとして、三次市と庄原市は、備北観光ネットワーク協議会を組織し、備北地域ならではの体験をベースとした子育てファミリー向けの体験プログラム（びほくコードモトフィールド）など、備北地域としてお互い連携、補完しあいながら、観光客の誘致を図っている。県においては、中山間地域の観光交流の推進のため、一層の支援を要望する。</p>	02 三次市

平成30年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
30	06 農林水産局 【新規】	1 土砂災害・水害等自然災害に対応した防災体制の充実強化	(1) 治山事業の促進 【新規】	<p>■治山事業の促進 近年、集中豪雨の頻発など異常気象の増加による災害の激甚化が懸念されており、府中市でも多くの災害発生箇所、危険箇所について対策要望を行っている。土石流、がけ崩れなどの災害から住民の安全安心を確保するため、早期に計画的な山地災害対策が行われるよう要望する。 また、小規模崩壊地復旧事業についても、計画的な工事が行えるよう予算規模の拡充及び継続的な予算確保について要望する。</p>	01 府中市
31	06 農林水産局	2 2020広島県農林水産業チャレンジプランのアクションプログラムにおける県事業の確実な推進	(1) 有害鳥獣防除対策の充実強化	<p>■有害鳥獣防除対策の充実強化 本協議会地域でも有害鳥獣の生息数及び生息範囲、被害区域が増加し、積極的に捕獲・防除を進めているが、農作物被害はもとより、畦や法面の掘り起こし等、被害額に上がってこない被害も存在し、農家の意欲減退、住民の安全についても影響が出ている。 個体数を減少させる有効な対策の研究や、鳥獣被害防止総合対策交付金の恒久的な事業として確立するなど、更なる被害防止対策の強化を要望する。</p>	協議会提案
32	06 農林水産局	2 2020広島県農林水産業チャレンジプランのアクションプログラムにおける県事業の確実な推進	(2) 農業の担い手確保のための支援の充実	<p>■農業の担い手確保のための支援の充実 農業就業人口の平均年齢の高齢化が進展する中、中山間地域で山間農業地域に属している本町では、高齢に伴う離農者が増加しており、地域農業の担い手の確保が喫緊の課題となっている。 新規就農者が就農する際には、多額の初期投資が必要であり、十分な資金力や農業基盤のない青年就農者は、多額の借入れが必要となる。 また、農業技術の習得には時間を要するため、安定的な所得を確保する経営体に至るまでには一定期間を要し、就農希望者の意欲が高くとも、就農を躊躇することが想定される。 I・Uターン者も含めた新規就農者の確保は、就業地の少ない本町のような中山間地域における雇用の場や定住者の確保策として期待できるが、前述のような障壁があり、新規就農者の確保のために早期の経営安定に向け、県・市町が連携し、段階に応じた支援が必要である。 経営力の高い担い手となる意欲をもつ新規就農者に対しては、ビニールハウス等の施設、機械等の支援策（施設・機械等整備補助事業または、補助付きリース事業）等投資額の負担軽減も組み合わせた支援を要望する。</p>	05 安芸太田町
33	06 農林水産局	2 2020広島県農林水産業チャレンジプランのアクションプログラムにおける県事業の確実な推進	(3) 中山間地域等直接支払事業及び多面的機能支払事業の事務処理の簡素化	<p>■中山間地域等直接支払事業及び多面的機能支払事業の事務処理の簡素化 事業に取り組む集落の高齢化、人口減少による担い手不足により、提出書類の整理等の事務処理の負担が特定の人物に集中し、大きな負担となっている。また、事務処理が、困難であることを理由に取組をやめた組織や事業に取り組むことができない地域がある。 今後、組織の広域化等の推進により、このような課題の解決を図って農地の保全を図って行く必要があると考えているが、併せて、広域化による事務費の支援・事務対応ソフト等による事務処理の簡素化の支援・中山間地域等直接支払制度事務の所得証明など実用性がない事務の軽減を要望する。</p>	02 三次市

平成30年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
34	06 農林水産局	2 2020広島 県農林水産業 チャレンジプ ランのアク シヨンプログ ラムにおける 県事業の确实 な推進	(4) ため池耐 震診断の結果 を踏まえた耐 震対策の推進	<p>■ため池耐震診断の結果を踏まえた耐震対策の推進</p> <p>ため池診断で、健全度が低いと判断されたため池においては、震度5強以上の地震が発生した場合には、何らかの影響（ひび割れ、一部崩落）により、下流域に被害を及ぼす可能性があり、このことを広島県のホームページで公開している。</p> <p>平成29年5月に土地改良法が改正され、ため池等の農業用排水施設の耐震化について、農業者からの申請によらず、国又は地方公共団体が、原則として農業者の費用負担や同意を求めずに事業を実施できる制度が創設され、農業者の同意・費用負担は原則なしとなったので、これを遵守して早期に事業対応すること。また、県営事業と団体営事業の採択要件・事業規模・県の嵩上げ補助率も併せて見直されることを要望する。</p>	02 三次市
35	06 農林水産局	2 2020広島 県農林水産業 チャレンジプ ランのアク シヨンプログ ラムにおける 県事業の确实 な推進	(5)-1 農業農 村整備事業(ス tockマネジ メント)の支援	<p>■農業農村整備事業(ストックマネジメント)の支援</p> <p>本市は、農業振興地域が約6,200haあり、県内でもトップクラスの面積がある。農業水利施設を始めとする土地改良施設等はダム・頭首工・用排水機場・ため池等の施設が約1,800箇所、農業用排水路等は1,130km、農道延長は約328kmである。</p> <p>この多くの施設の適時適切な更新・改築によりライフサイクルコストの低減を図り、農業所得や事業効率が向上し、持続的な農業生産活動が可能となるよう、農山漁村地域整備交付金・農地耕作条件改善事業・小規模農業基盤整備事業等による支援を要望する。</p> <p>特に、本市の特産品である三次ピオーネ生産団地のパイプライン更新については、漏水があるなど修繕が発生しているので整備を早期に着手し、三次ピオーネの出荷量・品質・農業経営を安定化させる必要がある。</p>	02 三次市
36	06 農林水産局	2 2020広島 県農林水産業 チャレンジプ ランのアク シヨンプログ ラムにおける 県事業の确实 な推進	(5)-2 農業農 村整備事業(ス tockマネジ メント)の支援	<p>■農業農村整備事業(ストックマネジメント)の支援</p> <p>若年層を中心とした担い手の確保が困難な過疎地域の事情から、集落法人等の担い手の育成に取り組んできているものの、法人設立にまで至らず、農地・農業用施設の維持・管理は、地域営農集団や小規模兼業農家が中心的な役割を担っている。</p> <p>小規模な基盤整備や農業用施設の維持修繕については、単独市費の補助制度により救済を行っているところであるが、ほ場整備事業等の農業用施設が耐用年数を経過していることから老朽化に伴う改修要望が多く、十分な対応ができず、生産者の営農意欲も低下傾向にある。</p> <p>このため、中山間地域で農業経営を展開する地域営農集団等に対する支援拡充を要望する。</p>	03 庄原市

平成30年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
37	06 農林水産局	2 2020広島 県農林水産業 チャレンジプ ランのアク ションプロ グラムにお ける県事業 の確実な推 進	(6) キャベツ 16億円産地計 画の着実な推 進に伴う諸条 件の整備支援	<p>■キャベツ16億円産地計画の着実な推進に伴う諸条件の整備支援</p> <p>本市においては、県のキャベツ16億円産地計画に基づき、市内2カ所で大規模野菜団地の整備を計画している。その内1カ所では平成27年度から県営農業競争力強化基盤整備事業に着手し、1工区が完成し、大手企業が農業参入し営農を開始している。</p> <p>今後、工事の完了に伴い、市内の農業法人等が参入し、随時農業経営を開始する予定であるが、大規模野菜団地整備及び整備後の営農が円滑に行われるために、以下の条件整備について引き続きの支援を要望する。</p> <p>○当地区は重粘土質で土が固く、参入企業も土層改良に苦慮している状況であるため、基本の土層改良について、参入企業・担い手の意向を踏まえた整備の継続 ○営農に必要な水の確保対策 ○作業性を高めるための機械・施設や共同集出荷施設整備 ○大規模畜産農家の堆肥化施設整備と畜産振興に係る支援 ○有害鳥獣による作物被害を防ぐための防護柵の設置</p>	04 安芸高田市
38	06 農林水産局	2 2020広島 県農林水産業 チャレンジプ ランのアク ションプロ グラムにお ける県事業 の確実な推 進	(7) 農業施設 (水田)の改 修・更新に対 する支援	<p>■農業施設(水田)の改修・更新に対する支援</p> <p>圃場整備事業で整備した農地について、年月が経過し圃場の湿田化や農業用施設の劣化・老朽化など、機能が低下し、農業生産に支障をきたしている。農地を守っていくためには、水田の暗渠排水施設・農業用水路施設等を良好な状態で維持管理する必要がある。</p> <p>現在の支援策として、国においては、①農地の大区画化に対して排水対策に関する支援事業、②「多面的機能支払制度」による農道・水路等の長寿命化対策があり、県においては、③「ひろしま農業創生事業(園芸作物条件整備事業)」、④「小規模農業基盤整備事業」があるが、農業者の高齢化、担い手不足などの課題を持つ中山間地において、それぞれ要件を満たし、事業に取り組むことは困難な状況である。水田の暗渠排水対策に対して、実施主体が取り組みやすいような県独自の支援策・財源確保と、国の支援策を要望する。</p>	06 北広島町
39	06 農林水産局	2 2020広島 県農林水産業 チャレンジプ ランのアク ションプロ グラムにお ける県事業 の確実な推 進	(8)-1 県営広 域営農団地農 道整備事業の 推進	<p>■県営広域営農団地農道整備事業の推進</p> <p>本市東酒屋地区及び三和地区において、農業生産から加工・流通までを一体的に行う広域営農団地の整備及び営農促進の基幹農道整備事業の推進を要望する。</p>	02 三次市
40	06 農林水産局	2 2020広島 県農林水産業 チャレンジプ ランのアク ションプロ グラムにお ける県事業 の確実な推 進	(8)-2 県営広 域営農団地農 道整備事業の 推進	<p>■県営広域営農団地農道整備事業の推進</p> <p>広島県農林水産業チャレンジプランに基づく北広島町地域プロジェクトにおいて、園芸品目の核としてトマト(芸北地域)及びミニトマト(千代田地域)の生産を振興している。(現在ミニトマトの生産量は県内1位、トマトは県内3位の産地)また、トマト・ミニトマト苗を町内の花壇苗農家群(豊平地域・花壇苗産地としては県内1位)が生産し、その苗を町内流通させトマト・ミニトマトの生産拡大を行う「地域内一貫生産」に取り組むこととしている。この異産地連携の取組により「苗から北広島町産トマト」として、チャレンジプラン(北広島町地域プロジェクト)の達成を図りたいと考える。そのためには、苗流通のインフラとして芸北地域広域営農団地農道の全線開通が大きな後押しとなるので、未施工区間の早期完成を要望する。</p>	06 北広島町

平成30年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
41	06 農林水産局	2 2020広島県農林水産業チャレンジプランのアクションプログラムにおける県事業の確実な推進	(9) 県営幹線林道整備事業の推進	<p>■県営幹線林道整備事業の推進</p> <p>幹線林道比和新庄線は、君田町寺原の県道456号から布野町奥の迫下の国道54号まで、森林資源の活用はもとより、生活道の充実等地域振興に寄与するため、林道整備事業の推進をお願いする。</p>	02 三次市
42	06 農林水産局 【新規】	3 未来・将来に向けた林業振興の推進及び支援策の充実	(1) 森林整備のための安定的な財源確保 【新規】	<p>■森林整備のための安定的な財源確保</p> <p>広島県の「ひろしま森づくり事業」を活用し、各市町において荒廃した森林を再生し次世代へ引き継ぐため、放置された森林を整備事業など多くの有効的な事業に取り組んでおります。</p> <p>一方、国においても森林環境税(仮称)等の新たな仕組みを検討することとされています。</p> <p>この検討に当たっては、森林吸収源対策を含めた地球温暖化対策に各自治体が果たす役割を適切に反映した、安定的かつ恒久的な地方税財源の充実・強化のための制度を構築すること、既に37府県1市で導入されている森林整備のための税等との関係について、地方の意見を踏まえながら調整すること及び森林所有者の特定が困難なことや境界の不明、また、担い手不足により森林の荒廃が長年積み重ねられてきた根本的な課題を抱えているのが現状であり、自治体が主体的に財源を活用でき、そうした課題について、真に解決が図れる制度となるよう、県からも国に対し働きかけをお願いする。</p>	協議会提案
43	06 農林水産局 【新規】	4 兼業農家・小規模農家に対する支援策の充実	(1) 米の戸別所得補償廃止に伴う経営所得安定対策等の拡充 【新規】	<p>■米の戸別所得補償廃止に伴う経営所得安定対策等の拡充</p> <p>国の農政改革により、主食用水稻の作付に対して交付されていた米の直接支払交付金が廃止され、平成22年度から交付されていた戸別所得補償が10a当たり15,000円から、平成26年度より7,500円に減額され、平成29年度限りとなる予定である。</p> <p>このことにより、水稻農家の所得が確実に減少し、農業構造の変化(高齢化・担い手不足)と相まって、中小規模農家が中心の本県中山間地域の水田農業が困難となる。特に水田が発揮する多面的機能の喪失に直結することは明らかであり、農業者だけでなく県民全体の利益が失われることとなる。</p> <p>そのため、経営所得安定対策等について、真に農業経営者の経営安定、所得向上に資する制度とすること。</p>	06 北広島町
44	06 農林水産局	5 その他の要望	(1) 国営事業で整備された調整池の土砂浚渫事業の創設	<p>■国営事業で整備された調整池の土砂浚渫事業の創設</p> <p>昭和52年度から平成9年度まで実施された、広島中部台地農地開発事業で開畑造成された約360haの農用地に対して、洪水調整機能のため調整池が合わせて50箇所設置されているが、事業完了後約20年経過し早い造成では35年を超え、調整池に土砂が堆積しているところが多くある。このままでは、調整池の洪水調整機能が果たせなくなるが、農業用ため池でなく受益者が存在しないため、所有者である町が浚渫しようすると莫大な経費が掛かる。国県において、国営農地開発事業に係る調整池浚渫事業を創設いただき、地方自治体の財政負担軽減を要望する。</p> <p>なお、これまで、地方農政局へ協議したが、農業用水でないため該当する事業はないとのことである。下流域の防災対策からも必要である。</p>	07 世羅町

平成30年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
45	06 農林水産局 【新規】	5 その他の要望	(2) 基盤整備事業の地域一括採択等 【新規】	<p>■基盤整備事業の地域一括採択等</p> <p>農業の担い手不足、生産資材の価格高騰や農産物価格の低迷により、生産者は極めて厳しい環境の中で農業経営を余儀なくされている。こうした中で、担い手を中心とする効率的な農業の実現と地域農業を支える次世代の担い手育成が、重要な課題となってきた。</p> <p>西大田地区では、昨年より8つの集落法人による協議を進め、2階建ての経営システムによる400haの効率的な経営と経営基盤となる130haの圃場整備事業の実施を計画している。今秋、その内の6法人により2階建て会社を設立し、販路開拓や園芸作物生産による収益拡大と資材の共同購入や機械の共同利用による生産コスト低減、雇用創出を図る。この仕組みにより効率的な経営を実現し、農地集積する担い手が整備事業の負担金を地権者に代わって支払うことにより、関係者の同意を得て事業を進める予定であり、西大田地区130haのほ場整備事業の早期完了及び促進費事業の確実な実施が計画実現の重要なカギとなる。このため、基盤整備事業（農業競合力強化基盤整備事業）の地域一括採択と工期短縮及びこの事業に係る中心経営体農地集積促進事業の整備事業終了までの継続を要望する。</p>	07 世羅町

平成30年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
46	07 土木建築局 【新規】	1 JR三江線沿線の交通ネットワーク維持にかかる総合施策及び福塩線・芸備線の維持充実を含めた生活交通確保事業の推進及び支援策の充実強化	(1) JR三江線代替交通の生活交通ネットワークの実現【新規】	<p>■JR三江線代替交通の生活交通ネットワークの実現</p> <p>JR西日本がJR三江線の廃止日を平成30年4月1日とする廃止届を国土交通省運輸局に提出したことから、JR三江線に替わる代替交通機関の確保を行うとともに、道路環境の整備を含めた交通ネットワークの形成が喫緊の課題となっている。</p> <p>安芸高田市を運行するルートは県道三次江津線として決定されたが、当該道路は急峻な山と河川に挟まれており、狭隘な区間が多くあり、走行性、安全性及び定時性等の確保が課題となっている。</p> <p>単にバス等が走れば良いということではなく、利用者にとって安心・安全な移動手段を確保する必要があることから、速やかな対策及び予算措置を講じていただきたい。</p>	04 安芸高田市
47	07 土木建築局 【新規】	2 土砂災害・水害等自然災害に対応した防災体制の充実強化	(1)-1 砂防事業の促進（急傾斜地）【新規】	<p>■砂防事業の促進（急傾斜地）</p> <p>急傾斜地特別警戒区域に指定されている「広谷地区」では、平成28年6月の豪雨により、人的被害の発生する、がけ崩れが起きた。この災害発生箇所については、災害関連緊急急傾斜地崩壊対策事業による復旧工事を行って頂いたが、対策が未実施の区域についても集中豪雨による斜面崩壊の危険性が非常に高いことから、引き続き、広谷地区の早期の安全対策を要望する。</p>	01 府中市
48	07 土木建築局	2 土砂災害・水害等自然災害に対応した防災体制の充実強化	(1)-2 砂防事業の促進（急傾斜地）	<p>■砂防事業の促進（急傾斜地）</p> <p>急傾斜地「貴船地区」（安芸高田市吉田町吉田）は幾度もの斜面災害が発生し、当市において最初の土砂災害防止法に基づく土砂災害警戒区域・特別警戒区域に指定された。また、当該斜面下には高校・小学校などの教育施設や保育所・幼稚園などの要配慮者利用施設がある。近年では、平成22年7月14日に吉田高校の裏山が崩壊し、建物等への被害も発生しており、地域住民も日常的に不安な生活を送っていることから、早期の安全対策の実施を要望する。</p>	04 安芸高田市
49	07 土木建築局 【新規】	2 土砂災害・水害等自然災害に対応した防災体制の充実強化	(1)-3 砂防事業の促進（急傾斜地）【新規】	<p>■砂防事業の促進（急傾斜地）</p> <p>急傾斜地「清水原地区」及び「藤原4568地区」（北広島町川戸）について、斜面災害の危険性が高く、斜面下には連担集落や避難所があり、早期整備を要望する。</p>	06 北広島町
50	07 土木建築局	2 土砂災害・水害等自然災害に対応した防災体制の充実強化	(2) 砂防事業の促進	<p>■砂防事業の促進</p> <p>別表のとおり</p>	別表のとおり
51	07 土木建築局	3 合併建設計画における県事業の推進及び市町事業支援策の充実強化	(1) 合併支援道路網等の整備促進	<p>■合併支援道路網等の整備促進</p> <p>地域の自立・連携、地域の魅力づくりを進めるため、旧町村を連絡する道路(循環型道路)や、公共施設等の共同利用に資する道路等を整備しているが、これらについて国・県の財政的支援を引き続きお願いしたい。</p>	協議会提案

平成30年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
52	07 土木建築局 【新規】	4 地域高規格道路及び主要国県道の整備並びに一般県道の改良率の向上	(1) 道路財特法の補助率等の嵩上げ措置の継続 【新規】	<p>■道路財特法の補助率等の嵩上げ措置の継続</p> <p>公共交通基盤が脆弱な中山間地域において、道路は住民の生活基盤の中心となる大変重要な社会資本であり、また、交流と物流を支える幹線道路は地方創生に取り組む地域の発展に必要な不可欠な要素となっています。</p> <p>現在、道路事業においては「道路整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律」（以下「道路財特法」）の規定により、地域高規格道路や交付金事業の補助率等が嵩上げ(50%を55%等に嵩上げ)されていますが、この嵩上げ規定は平成29年度までの時限措置となっています。</p> <p>このままでは、平成30年度から地方負担が増加することとなり、地方創生に全力を挙げて取り組んでいるこの時期に補助率等が低減することは自治体運営にとって死活問題であります。</p> <p>来年度以降も迅速かつ着実な道路整備の推進により地方創生が推進され、地域の活性化が図られるよう、道路関係予算の総額の確保と道路財特法の補助率等の嵩上げ措置の継続を国に対し強く働きかけを行うよう要望する。</p>	協議会提案
53	07 土木建築局	4 地域高規格道路及び主要国県道の整備並びに一般県道の改良率の向上	(2) 地域高規格道路 東広島高田道路の整備促進	<p>■地域高規格道路 東広島高田道路の整備促進</p> <p>安芸高田市を横断している中国縦貫自動車道と山陽自動車道の高屋IC、JCTを連絡することにより、広島県西北地区と東広島圏域との広域交流の推進及び県中央地区と広島空港を連絡するフライト軸としての機能強化を図るために、向原～吉田間の早期完成並びに吉田～美土里間及び東広島～向原間の「調査区間」への早期指定を要望する。</p>	04 安芸高田市
54	07 土木建築局	4 地域高規格道路及び主要国県道の整備並びに一般県道の改良率の向上	(3) 地域高規格道路 江府三次道路の整備促進	<p>■地域高規格道路 江府三次道路の整備促進</p> <p>江府三次道路は、鳥取県日野郡江府町から広島県三次市に至る延長約86kmの地域高規格道路で、国道183号のバイパスとしても機能している。現在、広島県内では高道路約3kmが平成20年3月に供用開始されており、引き続き、全区間の早期完成に向け、着実な整備促進をお願いしたい。</p> <p>また、直轄代行区間として整備を推進されている「鍵掛峠道路12km」については、計画区域内で最も交通の難所となっていることから早期の供用開始に向けて取り組みをお願いしたい。</p>	協議会提案
55	07 土木建築局 【新規】	4 地域高規格道路及び主要国県道の整備並びに一般県道の改良率の向上	(4) 広島中央フライトロードの早期整備 【新規】	<p>■広島中央フライトロードの早期整備</p> <p>広島中央フライトロードは、平成23年に広島空港ICから大和南ICまでの約10kmが供用開始されたが、三原市大和町から世羅郡世羅町までの約14kmの調査区間について未整備となっている。</p> <p>広域的なネットワークの強化を図るため、早期整備を要望する。</p>	07 世羅町
56	07 土木建築局	4 地域高規格道路及び主要国県道の整備並びに一般県道の改良率の向上	(5) 広島～江津間道路の整備促進	<p>■広島～江津間道路の整備促進</p> <p>当該道路は、中国山地に隔てられた広島・島根を貫く基幹道路として、両県の人的・物的な交流促進と地域の一体的発展に寄与するものである。本道路を構成する道路のうち広島県管理のものは、主要地方道安佐豊平芸北線、国道433号、国道186号、一般県道都川中野線、主要地方道旭戸河内線及び一般県道今福芸北線であり、総延長45kmのうち約40kmは改良済みである。</p> <p>ついでには、残る未改良区間についても、早期に整備をお願いしたい。</p>	協議会提案
57	07 土木建築局	4 地域高規格道路及び主要国県道の整備並びに一般県道の改良率の向上	(6) 国道・県道の整備促進	<p>■国道・県道の整備促進</p> <p>別表のとおり</p>	別表のとおり

平成30年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
58	07 土木建築局 【新規】	5 中国自動車道の効果的な活用による地域振興	(1) 中国縦貫自動車道の利用促進 【新規】	<p>■中国縦貫自動車道の利用促進</p> <p>中国縦貫自動車道は、九州から関西までの物流の大動脈であるとともに中国山地沿線地域の地方創生、住民生活に欠かせない施設であり、さらには、山陽自動車道の渋滞緩和、災害時のバックアップ機能を果たすものである。</p> <p>この中国縦貫自動車道の更なるストック効果を上げるものとして、中国縦貫自動車道の利用料金の割引制度の導入を求める。</p> <p>中国縦貫自動車道の利用料金の低減が図られれば、九州から関西まで移動コストが削減され、沿線中山間地域への物流拠点や製造業等の企業立地の可能性や、観光資源への入込観光客の拡大に繋がるものとする。</p> <p>同時に、中国縦貫自動車道への交通量の転換は、山陽自動車道の渋滞緩和による安全性（事故防止）の向上と広島空港等各空港への定時性の向上、高速バスの定時性の確保に大きな効果をもたらすものとする。</p> <p>また、中国縦貫自動車道沿い（中山間地域）の住民にとって、中国縦貫自動車道の利用は日常生活の身近にあり、中山間地域から山陽側への通勤、通学、通院等での中国縦貫自動車道利用の負担軽減が図られることにより、中山間地域の暮らしやすさがプラスされ、移住、定住施策にも資するものである。</p> <p>以上のことから、中国縦貫自動車道の利用料金割引制度の導入について、県から国及び関係機関等への働きかけを求める。</p>	02 三次市 03 庄原市 04 安芸高田市 05 安芸太田町 06 北広島町
59	07 土木建築局 【新規】	6 その他の要望	(1) 橋梁修繕事業の確実な推進 【新規】	<p>■橋梁修繕事業の確実な推進</p> <p>市が管理する高齢化橋梁の急速な増大に対応するため、今から適時適切な維持補修を実施しなければ集中的に大規模な補修や架け替えが必要となり、今後大きな財政負担が必要となる。</p> <p>アセットマネジメントを導入して、費用の平準化及び橋梁の長寿命化を図り、市内の道路網の安全性並びに信頼性を確保するものであり、着実にこの橋梁長寿命化修繕計画を実施していくための財源確保を要望する。</p>	01 府中市
60	07 土木建築局 【新規】	6 その他の要望	(2) せら県民公園の「冒険の森」事業の整備 【新規】	<p>■せら県民公園の「冒険の森」事業の整備</p> <p>せら県民公園（ふれあいの広場、自然生態の里の一部）開園により、県民のやすらぎ拠点施設として利用いただいているが、全体計画面積63.3haのうち整備されているのは27.2haであり、残る36.1haは山林のままであり有効活用されてない。</p> <p>平成27年の世羅高等学校の駅伝W優勝に沸く中、既存ストックの有効活用策として、クロスカントリーコースの設置については、一定の成果をいただき本年度の設置を目指す。</p> <p>中国横断自動車道尾道松江線が全線開通したことにより、新たな人の流れが生まれ、この流れに対応するためにも、せら県民公園の全体事業計画にある「冒険の森」事業の整備を要望する。</p>	07 世羅町
61	07 土木建築局	6 その他の要望	(3) 河川改修の促進	<p>■河川改修の促進</p> <p>別表のとおり</p>	別表のとおり

平成30年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
62	08 教育委員会	1 就学前教育を含めた教育施策の推進及び支援策の充実	(1)-1 教職員体制の充実	<p>■教職員体制の充実</p> <p>臨時的任用者や非常勤講師等については、関係教育事務所に支援を受け、適正な配置に努めているが、人材に限りがあり大変苦慮している。</p> <p>特に教科によっては、極めて厳しい状況である。</p> <p>県全体を把握している県教育委員会の支援は重要であることから、今後も支援を継続していただくよう要望する。</p>	01 府中市 03 庄原市
63	08 教育委員会 【新規】	1 就学前教育を含めた教育施策の推進及び支援策の充実	(1)-2 教職員体制の充実 【新規】	<p>■教職員体制の充実</p> <p>教員定数の欠員補充及び病休代員等を臨時的任用職員で対応しているが、中山間地の小中学校においては人員不足から、職員の配置が出来ていない。都市部に流れる人材を確保し、臨時的任用者の配置をスムーズに行うため、中山間地に勤務する臨時的任用職員の処遇改善を要望する。</p>	06 北広島町
64	08 教育委員会 【新規】	1 就学前教育を含めた教育施策の推進及び支援策の充実	(2) 特別支援教育支援員の財政支援 【新規】	<p>■特別支援教育支援員の財政支援</p> <p>年々発達障害等支援が必要な児童生徒が増えており、学校内の支援体制の充実をする必要がある。国から地方交付税により財政措置が行われているが、支援が必要な児童生徒が多いため、交付税算定基礎以外の部分については、単独町費で対応している状況があるので、県費助成をお願いしたい。</p>	06 北広島町
65	08 教育委員会	2 その他の要望	(1) 「山・海・島」体験活動ステップアップ事業の財政支援	<p>■「山・海・島」体験活動ステップアップ事業の財政支援</p> <p>「山・海・島」体験活動ステップアップ事業は、全公立小学校を対象として3泊4日の集団活動を実施し、教育効果は高いが、県補助金交付はすでに終了している。県経費補助終了後も23市町の小学校において実施されており、単独市町では財政的に厳しいため、財政支援を要望する。</p>	06 北広島町

平成30年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
66	09 警察本部	1 地域の安全・安心を支える防犯体制の充実及び施設整備の推進	(1) 信号機等交通安全施設の整備促進	<p>■信号機等交通安全施設の整備促進</p> <p>交通安全推進のため、地元からの要望や整備の必要性を考慮いただき、要望信号機等交通安全施設の整備促進を要望する。</p>	協議会提案
67	09 警察本部 【新規】	1 地域の安全・安心を支える防犯体制の充実及び施設整備の推進	(2) 警察施設の整備促進 【新規】	<p>■警察施設の整備促進</p> <p>安全で安心な地域を維持するため、その拠点となる警察署、交番及び駐在所の果たす役割は非常に重要である。 実際に、近年急速に進む高齢化に伴い、地域住民の警察機関に対する大変大きな期待を反映して、「安全・安心な地域づくり」のよりどころとしての大きな役割が果たされている。 しかしながら、警察施設には老朽化したものが多く、警察機関の果たす役割に支障を生じさせることが懸念される。 また、耐震化工事が実施された施設についても、バリアフリー化やトイレの改修等が実施されていない。 ついては、現在の駐在所の存続は元より、安全で機能性の高い警察施設への計画的な整備を要望する。</p>	協議会提案

平成30年度 国道・県道要望路線

1. 国道

順位	路線名	箇所	要望内容	市町	備考
1	486号	府中市父石町	早期整備	府中市	交通安全施設
2	486号	府中市篠根町	早期整備	府中市	交通安全施設
1	183号	三次市十日市中（三次拡幅）	早期整備	三次市	(都)栗屋南畑敷線 4車線化
2	375号	三次市日下町（引宇根工区）	早期整備	三次市	道路改良
3	375号	三次市十日市南	早期整備	三次市	交通安全施設
4	375号	三次市三和町敷名	早期整備	三次市	交通安全施設
5	183号	三次市四拾貫町	早期整備	三次市	交通安全施設
1	314号	庄原市東城町東城～下川西 （東城バイパス2工区）	早期整備	庄原市	
2	183号	庄原市西城町平子	早期整備	庄原市	交通安全施設
3	432号	庄原市総領町下領家	早期整備	庄原市	交通安全施設
4	432号	庄原市川北町八幡	早期整備	庄原市	交通安全施設
5	183号	庄原市西城町奥名	早期整備	庄原市	交通安全施設
6	432号	庄原市高野町新市	整備要望	庄原市	
7	432号	庄原市高野町下湯川	整備要望	庄原市	
8	182号	庄原市東城町市街地（福代方面）	整備要望	庄原市	
9	432号	庄原市川北町	整備要望	庄原市	
1	433号	安芸高田市高宮町佐々部	整備要望	安芸高田市	
1	191号	安芸太田町松原	早期整備	安芸太田町	
2	186号	安芸太田町下殿河内	整備要望	安芸太田町	
3	191号	安芸太田町坪野	早期整備	安芸太田町	道路災害防除

平成30年度 国道・県道要望路線

1. 国道

順位	路線名	箇所	要望内容	市町	備考
1	186号	北広島町細見	早期整備	北広島町	交通安全施設
2	433号	北広島町戸谷（加計豊平バイパス）	早期整備	北広島町	
3	433号	北広島町志路原	早期整備	北広島町	交通安全施設
4	186号	北広島町川小田	早期整備	北広島町	交通安全施設
5	186号	北広島町細見 （細見～県道都川中野線分かれ）	整備要望	北広島町	交通安全施設
6	261号	北広島町有田 （浜田八重可部線交差点）	整備要望	北広島町	交差点改良
7	433号	北広島町戸谷（堤）	整備要望	北広島町	
1	432号	世羅町賀茂（賀茂バイパス）	早期整備	世羅町	
1	182号	神石高原町油木工区、井関工区	早期整備	神石高原町	合併支援道路 交通安全施設

※早期整備・・・「広島県道路整備計画2016」においてH32年度までの事業予定箇所に入っている路線
 整備要望・・・「広島県道路整備計画2016」においてH32年度までの事業予定箇所に入っていない路線

平成30年度 国道・県道要望路線

2. 主要地方道

順位	路線名	箇所	要望内容	市町	備考
1	府中松永線	府中市栗柄町～高木町	早期整備	府中市	
2	栗柄広谷線 (府中松永線)	府中市高木町	早期整備	府中市	
3	府中上下線	府中市篠根町	早期整備	府中市	交通安全施設
4	府中上下線 (井永)	府中市上下町井永	早期整備	府中市	道路災害防除
5	府中上下線 (久佐)	府中市久佐町	早期整備	府中市	道路災害防除
1	吉舎油木線	三次市甲奴町本郷	早期整備	三次市	
2	世羅甲田線	三次市三和町上板木	早期整備	三次市	交通安全施設
3	甲山甲奴上市線	三次市甲奴町福田	早期整備	三次市	交通安全施設
4	三次高野線	三次市小文町	早期整備	三次市	交通安全施設
5	庄原作木線	三次市君田町石原	早期整備	三次市	交通安全施設
1	西城比和線	庄原市比和町坊地	早期整備	庄原市	合併支援道路
2	庄原東城線	庄原市東城町下川西	早期整備	庄原市	合併支援道路
3	足立東城線	庄原市東城町長者山	早期整備	庄原市	
4	西城比和線	庄原市西城町黒谷上	早期整備	庄原市	合併支援道路
5	三良坂総領線	庄原市総領町稲草	早期整備	庄原市	交通安全施設
6	東城西城線	庄原市東城町下森、保田(2期)	整備要望	庄原市	
7	甲山甲奴上市線	庄原市総領町上市～抜湯	整備要望	庄原市	
8	庄原東城線	庄原市東城町雨連	整備要望	庄原市	
1	広島三次線	安芸高田市向原町坂	早期整備	安芸高田市	交通安全施設
2	吉田邑南線	安芸高田市吉田町千川～ 美土里町瀬木	整備要望	安芸高田市	
3	吉田邑南線	安芸高田市美土里町横田	早期整備	安芸高田市	交通安全施設
4	広島三次線	安芸高田市甲田町高田原	早期整備	安芸高田市	交通安全施設

平成30年度 国道・県道要望路線

2. 主要地方道

順位	路線名	箇所	要望内容	市町	備考
1	千代田八千代線	北広島町畑	早期整備	北広島町	
2	芸北大朝線	北広島町鳴滝	早期整備	北広島町	
3	安佐豊平芸北線	北広島町柏尾～落合	整備要望	北広島町	
4	浜田八重可部線	北広島町壬生 (千代田八千代線交差点)	整備要望	北広島町	交差点改良
5	千代田八千代線	北広島町惣森	整備要望	北広島町	
1	甲山甲奴上市線	世羅町赤屋	早期整備	世羅町	
2	世羅甲田線	世羅町青水	早期整備	世羅町	交通安全施設
3	府中世羅三和線	世羅町下津田(論田)	早期整備	世羅町	
4	吉舎豊栄線	世羅町小国	早期整備	世羅町	交通安全施設
1	吉舎油木線	神石高原町小島、長者原 (バイパス、トンネル)	早期整備	神石高原町	
2	芳井油木線	神石高原町上豊松	早期整備	神石高原町	合併支援道路
3	新市七曲西城線	神石高原町父木野	整備要望	神石高原町	

※早期整備・・・「広島県道路整備計画2016」においてH32年度までの事業予定箇所に入っている路線
 整備要望・・・「広島県道路整備計画2016」においてH32年度までの事業予定箇所に入っていない路線

平成30年度 国道・県道要望路線

3. 県道

順位	路線名	箇所	要望内容	市町	備考
1	木野山府中線	府中市出口町	早期整備	府中市	
2	矢多田阿字線	府中市阿字町	早期整備	府中市	
3	府中停車場線	府中市元町	早期整備	府中市	交通安全施設
1	三次江津線	三次市粟屋町（祝橋）	早期整備	三次市	（都）巴橋粟屋線
2	新市三次線	三次市西河内町小谷	早期整備	三次市	
3	宇賀安田線	三次市甲奴町宇賀品、 一宮谷～六ツ宗	整備要望	三次市	
4	宇賀矢野線	三次市甲奴町宇賀広石、小童	整備要望	三次市	
5	三次江津線	三次市粟屋町荒瀬～安芸高田市境	整備要望	三次市	
1	庄原停車場線	庄原市中本町～新庄町	早期整備	庄原市	（都）駅前新庄線
2	比婆山公園線	庄原市西城町上尺田	早期整備	庄原市	
3	比婆山公園線	庄原市西城町上尺田～上	早期整備	庄原市	
4	比婆山公園森脇線	庄原市西城町上尺田	早期整備	庄原市	
5	下千鳥小奴可停車場線	庄原市東城町小奴可	早期整備	庄原市	
6	新市三次線	庄原市口和町永田	早期整備	庄原市	交通安全施設
7	中領家庄原線	庄原市西本町	早期整備	庄原市	（都）高小路線
8	中領家庄原線	庄原市総領町五箇	早期整備	庄原市	
9	中領家庄原線	庄原市新庄町～東本町	早期整備	庄原市	交通安全施設
10	実留春田線	庄原市春田町野本工区	早期整備	庄原市	
11	下千鳥小奴可停車場線	庄原市東城町内堀	整備要望	庄原市	
12	道後山公園線	庄原市西城町三坂	整備要望	庄原市	
13	比婆山公園森脇線	庄原市比和町越原	整備要望	庄原市	

平成30年度 国道・県道要望路線

3. 県道

順位	路線名	箇所	要望内容	市町	備考
1	原田吉田線	安芸高田市吉田町印内	早期整備	安芸高田市	合併支援道路
2	中北川根線	安芸高田市美土里町北	早期整備	安芸高田市	合併支援道路
3	船木上福田線	安芸高田市高宮町船木	早期整備	安芸高田市	
4	三次江津線	安芸高田市高宮町敷式、所木、信木、乙木	整備要望	安芸高田市	
1	弁財天加計線	安芸太田町土居	早期整備	安芸太田町	
2	澄合豊平線	安芸太田町穴	整備要望	安芸太田町	
3	上筒賀津浪線	安芸太田町田ノ尻	整備要望	安芸太田町	
1	七曲千代田線	北広島町阿坂	早期整備	北広島町	交通安全施設
2	下石八重線	北広島町有間	早期整備	北広島町	交通安全施設
3	都志見千代田線	北広島町今田	整備要望	北広島町	
4	八幡雲耕線	北広島町雲耕	整備要望	北広島町	
5	下石八重線	北広島町有間～春木	整備要望	北広島町	
1	津口国兼線	世羅町津口～賀茂	早期整備	世羅町	
2	宇賀安田線	世羅町安田	早期整備	世羅町	
3	徳市津口線	世羅町黒淵	整備要望	世羅町	
4	中安田田打線	世羅町重永～田打	整備要望	世羅町	交通安全施設
5	東上原中原線	世羅町川尻	整備要望	世羅町	交通安全施設
1	草木高光線	神石高原町高光	早期整備	神石高原町	
2	三和油木線	神石高原町高蓋	早期整備	神石高原町	
3	木割谷小吹線	神石高原町近田	早期整備	神石高原町	
4	牧油木線	神石高原町油木	整備要望	神石高原町	
5	帝釈峡井関線	神石高原町小畠	早期整備	神石高原町	交通安全施設
6	小畠荒谷線	神石高原町桑木（猿ヶ馬場）	早期整備	神石高原町	

※早期整備・・・「広島県道路整備計画2016」においてH32年度までの事業予定箇所に入っている路線
 整備要望・・・「広島県道路整備計画2016」においてH32年度までの事業予定箇所に入っていない路線

平成30年度 改修要望河川(砂防河川を除く)

4. 河川(砂防河川を除く)

順位	河川名	市町	要望内容	場所等
1	一級河川 御調川	府中市	早期改修	府中市父石町、篠根町
1	一級河川 国兼川	三次市	早期改修	三次市和知町
2	一級河川 大谷川	三次市	早期改修	三次市畠敷町
3	一級河川 板木川	三次市	早期改修	三次市下志和地町
4	一級河川 片野川	三次市	早期改修	三次市吉舎町敷地
5	一級河川 馬洗川	三次市	早期改修	三次市吉舎町敷地
1	一級河川 成羽川	庄原市	早期改修	庄原市東城町
2	一級河川 西城川	庄原市	早期改修	庄原市本町～宮内町
3	一級河川 国兼川	庄原市	早期改修	三次市向江田町～庄原市七塚町
4	一級河川 西城川	庄原市	早期改修	庄原市西城町
5	一級河川 成羽川	庄原市	整備要望	庄原市東城町小奴可

平成30年度 改修要望河川(砂防河川を除く)

4. 河川(砂防河川を除く)

順位	河川名	市町	要望内容	場所等
1	一級河川 江の川水系 大土川	安芸高田市	早期改修	安芸高田市甲田町高田原
2	一級河川 江の川水系 本村川	安芸高田市	早期改修	安芸高田市甲田町上甲立
3	一級河川 多治比川	安芸高田市	整備要望	安芸高田市吉田町多治比、吉田
4	一級河川 大又川	安芸高田市	早期改修	安芸高田市八千代町佐々井
5	一級河川 生田川	安芸高田市	整備要望	安芸高田市高宮町丸原、船木、佐々部
6	一級河川 山田川	安芸高田市	整備要望	安芸高田市甲田町小原
7	一級河川 油川	安芸高田市	整備要望	安芸高田市吉田町中馬
8	一級河川 見坂川	安芸高田市	早期改修	安芸高田市向原町長田
9	一級河川 今井谷川	安芸高田市	整備要望	安芸高田市甲田町下甲立
10	一級河川 戸島川	安芸高田市	早期改修	安芸高田市向原町戸島
11	一級河川 房後川	安芸高田市	整備要望	安芸高田市高宮町房後
12	一級河川 田草川	安芸高田市	整備要望	安芸高田市高宮町川根

平成30年度 改修要望河川(砂防河川を除く)

4. 河川(砂防河川を除く)

順位	河川名	市町	要望内容	場所等
1	一級河川 江の川	北広島町	早期改修	北広島町川戸
2	一級河川 江の川	北広島町	早期改修	北広島町大朝
3	一級河川 志路原川	北広島町	早期改修	北広島町春木
4	一級河川 小河内川	北広島町	早期改修	北広島町今吉田
5	一級河川 江の川	北広島町	早期改修	北広島町惣森
6	一級河川 江の川	北広島町	早期改修	北広島町川東
1	一級河川 芦田川	世羅町	整備要望	世羅町川尻
2	一級河川 芦田川	世羅町	整備要望	世羅町賀茂
3	一級河川 田打川	世羅町	整備要望	世羅町重永
4	一級河川 宇津戸川	世羅町	早期改修	世羅町宇津戸
5	一級河川 矢熊川	世羅町	整備要望	世羅町宇津戸
6	一級河川 美波羅川	世羅町	整備要望	世羅町黒川
1	一級河川 阿下川	神石高原町	早期改修	神石高原町阿下

※早期改修・・・「ひろしま川づくり実施計画2016」においてH32年度までの事業予定箇所（完成・部分完成・継続）に入っている地区
 整備要望・・・「ひろしま川づくり実施計画2016」においてH32年度までの事業予定箇所（完成・部分完成・継続）に入っていない地区

平成30年度 改修要望 砂防指定地内河川

5. 砂防指定地内河川

順位	河川名	市町	要望内容	場所等
1	砂防指定地内河川 大畔谷川	府中市	早期改修	府中市上下町
1	砂防指定地内河川 便坂川	三次市	早期改修	三次市作木町上作木
2	砂防指定地内河川 中ノ村川4号	三次市	早期改修	三次市粟屋町中ノ村
3	砂防指定地内河川 日南川	三次市	早期改修	三次市三良坂町日南
4	砂防指定地内河川 寺戸下川	三次市	早期改修	三次市三次町寺戸
5	砂防指定地内河川 常清滝川	三次市	早期改修	三次市作木町下作木
6	砂防指定地内河川 桜谷川	三次市	早期改修	三次市吉舎町吉舎
7	砂防指定地内河川 西野下奥谷川	三次市	早期改修	三次市甲奴町西野下
8	砂防指定地内河川 奥谷川	三次市	早期改修	三次市三和町敷名
9	砂防指定地内河川 天楽川1号	三次市	早期改修	三次市作木町下作木
10	砂防指定地内河川 鍋屋谷川	三次市	早期改修	三次市粟屋町中ノ村
11	砂防指定地内河川 川東川2号	三次市	早期改修	三次市君田町藤兼
12	砂防指定地内河川 恵木谷川206隣	三次市	早期改修	三次市島敷町
13	砂防指定地内河川 中ノ村川1号	三次市	整備要望	三次市粟屋町中ノ村

平成30年度 改修要望 砂防指定地内河川

5. 砂防指定地内河川

順位	河川名	市町	要望内容	場所等
1	砂防指定地内河川 市場川	庄原市	早期改修	庄原市高町
2	砂防指定地内河川 大内谷川	庄原市	早期改修	庄原市濁川町
3	砂防指定地内河川 大津恵川	庄原市	早期改修	庄原市川北町
4	砂防指定地内河川 下領家右下谷①	庄原市	早期改修	庄原市総領町
5	砂防指定地内河川 神宮寺川	庄原市	早期改修	庄原市口和町
6	砂防指定地内河川 学恩寺川	庄原市	早期改修	庄原市東城町
7	砂防指定地内河川 宮奥谷川	庄原市	早期改修	庄原市比和町
8	砂防指定地内河川 高橋川	庄原市	整備要望	庄原市高町
1	砂防指定地内河川 外掘川	安芸高田市	整備要望	安芸高田市吉田町外掘
2	砂防指定地内河川 小原川	安芸高田市	整備要望	安芸高田市吉田町入江
3	砂防指定地内河川 平林川	安芸高田市	早期改修	安芸高田市向原町坂
1	砂防指定地内河川 板ヶ谷川	安芸太田町	早期改修	安芸太田町板ヶ谷
2	砂防指定地内河川 宇佐谷川	安芸太田町	早期改修	安芸太田町坪野
3	砂防指定地内河川 小僧津川	安芸太田町	早期改修	安芸太田町昌原
4	砂防指定地内河川 青ヶ迫川	安芸太田町	早期改修	安芸太田町上殿
5	砂防指定地内河川 坪野川	安芸太田町	早期改修	安芸太田町坪野
1	砂防指定地内河川 伊勢坊谷川	北広島町	早期改修	北広島町新光
2	砂防指定地内河川 上峠川	北広島町	早期改修	北広島町移原
3	砂防指定地内河川 海見山川	北広島町	早期改修	北広島町本地
4	砂防指定地内河川 火の山川	北広島町	早期改修	北広島町中山

※早期改修…「ひろしま砂防アクションプラン2016」においてH32年度までの事業予定箇所に入っている地区
 整備要望…「ひろしま砂防アクションプラン2016」においてH32年度までの事業予定箇所に入っていない地区